

## 第10回 平成25年3月12日(火)

昨年4月に開講した一流塾もいよいよ今回で最終回となりました。第1部は講師に渡邊五郎氏(森ビル(株)特別顧問、元三井物産(株)副社長)をお迎えし、『リーダーのあるべき姿(その志と心)』と題して講義を行いました。

渡邊氏は、モーゼの十戒五郎版として「基本に戻れ」「自然体で生きよ」「本物のいごっそうになれ」「高度な和魂洋才」「エレガントカリスマ」「エンパワーメント」「カデンツァ」「冒“検”をし続けよ」「志」「tolerance」という10個のキーワード等を挙げ、リーダーに必要な資質やあるべき姿について実体験を交えながらその必要性を説きました。

塾生からは、「感性に直接響いてくる数々の言葉に非常に感銘した」、「シンプルかつ人間味のあるウィットにも富んだリーダーシップ論で、今後の自分の行動指針となる講義だった」、といった声が寄せられました。



渡邊五郎講師



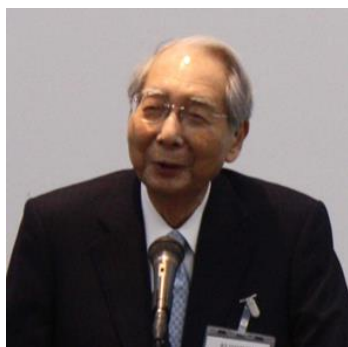
福川伸次特別顧問



塾長 一柳

その後、一年間の塾を総括する卒塾記念講義として、一流塾 特別顧問の福川伸次氏(ジェットスター・ジャパン(株)会長、元通商産業事務次官)から卓話を頂き、これからの世界はいったいどうなるのか、そしてその時日本はいったいどうすべきかについて多角的に分析され、卒塾後の皆さんの活躍に期待していると激励しました。その後、一柳塾長から一年間の塾の総括として、一流塾で“ホンモノ”に触れた経験を血肉化し、“夢”“目標”を持ち良い人とのネットワークを広げ、一度限りの人生を明るく楽しく面白く生きて欲しい、と塾生を激励しました。

講義後の卒塾式では、冒頭に、まず一流塾 特別顧問の塩川正十郎氏(東洋大学総長、元財務大臣)から祝辞を頂き、日本は現在大変な状況にあるが、この塾で学んだことを生かし頑張ってくださいと塾生を激励しました。その後、講師としてご登壇頂いた渡邊五郎氏からは「ダイナミックなバランス感覚のある国際人になれ」、斉藤 惇氏(株)日本取引所グループ 取締役兼代表執行役グループ CEO)からは「アジアに土着化して海外の優秀な経営者達に負けないように頑張れ」と激励のお言葉を頂きました。



塩川正十郎特別顧問



斉藤惇講師

最後に、一柳塾長から塾生代表(小澤裕(株)ルミネアソシエーツ社長)へ修了証書が手渡されるとともに、塾生代表から答辞が述べられ、式が締めくくられました。



塾長 一柳から修了証書の授与

塾生代表による答辞



(斉藤講師) (福川顧問) (塩川顧問) (一柳塾長) (渡邊講師)

### 第5期生 卒塾の記念撮影

第5期一流塾の最後となった懇親会では、出席した塾生が講師陣と膝を突き合わせ、一年間の講義を振り返りながら本音で意見交換を行う絶好の機会となりました。皆勤賞の表彰の後、塾生から一年間の塾の活動を振り返るスピーチが行われ、「非常に密度の濃い勉強会でこの一年間は大変刺激的だったし、勉強不足を痛感した」、「一流の講師陣に直に接し、「ホンモノ」が持つ凄さを実感した」「この歳で同期という新しい仲間を得られたのが何より嬉しい、今後も末永くお付き合いをお願いしたい」等、塾で学んだユーモアも交えながら披露され、各講師からも塾生スピーチの講評を頂きました。

その後、一流塾士会 2期委員長の河原浩介氏(CLINKS(株)社長)よりOB会活動について告知頂き、続いて5期委員長として古屋勇多氏(株)アポーメンテナンス専務)が選出され、卒塾後も引き続き5期生で結束しOB活動等を通じて再会することを誓いました。そして最後に塾生が感謝の意を込めて一柳塾長を胴上げし、第5期一流塾は終了しました。

なお、その後に塾生有志が塾長を囲んで行われた放談会では、塾長と塾生が一年間の塾での思い出などを振り返って一同大いに盛り上がり、袴を脱いだ塾長と塾生の楽しい交流が深夜まで続きました。



皆勤賞受賞者(6名)と塾長



古屋氏 塾長 河原氏

